



2025～2026年度

小倉中央ロータリークラブ週報

第 1 3 9 3 回 本日の例会 1 1 月 1 0 日(月)

本日の卓話 「一生の宝物づくりのお手伝い／スタジオリバーベル」
寒水 伸一郎 会員

よいことの
ために
手を取り合おう

例会日 月曜日 12:30～13:30
例会場 リーガロイヤルホテル小倉
事務所 小倉北区堺町1-2-16-3F
TEL 093-531-4015
FAX 093-531-1022

会長の時間（10月27日 1392回 例会記録） 松田会長

出席報告 10月27日

みなさま こんにちは。

11 回目の会長の時間です。今日もよろしくお願いいたします。

さて10月はロータリーの特別月間として『地域社会の経済発展月間』、そして日本独自の月間として『米山月間』が掲げられています。

本日は、日本のロータリーの父、米山梅吉と米山記念奨学会についてお話をさせていただきますと思います。

米山梅吉は今から 157 年前の 1868 年 明治元年に東京で生まれ、幼少で父親と死別し、三島大社の神官の娘である母親の手で、静岡県三島で育てられました。16歳の時、上京して今の青山学院、当時の東京英和学校に入学し、19歳の時に米山家の養子となり、NY の大学などで 8 年間留学生生活を送りました。帰国後、養家の娘はると結婚し、1897 年 明治 30 年に三井銀行に入学し、1909 年 明治 42 年に常務取締役役に就任しました。1914 年 大正 3 年に『新隠居論』を書き記し、社会奉仕活動を始めました。梅吉 46 歳の頃です。

1917 年、アメリカで福島喜三次と出会い、1920 年日本初のロータリークラブである東京ロータリークラブを設立し、初代会長に就任しました。梅吉 52 歳の頃の話です。その後 1938 年に貴族院議員を経て 78 歳の生涯を閉じました。

『何事も人からして欲しいと望むことは人々にもその通りにせよ』これは米山梅吉の願いであり、生涯そのものであったと言われています。他人への思いやりと助け合いの精神を持って行動し、またその事について多くを語らなかった陰徳の人として伝えられています。

米山梅吉亡き後 6 年後の 1952 年 昭和 27 年に東京クラブにより、梅吉の遺徳を偲んで、ロータリアンからの寄付を基に『日本在住の私費留学生に奨学金を支給する』国際奨学事業として米山奨学事業が発足しました。

『今後、日本の生きる道は平和しかない。それを世界に理解して貰うためには、一人でも多くの留学生を受け入れ、平和を求める日本人と出会い、信頼関係を築くこと。これこそが日本のロータリーに最も相応しい国際奉仕事業ではないか』というロータリーの信念を基にして、日本の全クラブの共同事業となり、1967 年 昭和 42 年文部省の許可を得て、財団法人ロータリー米山記念奨学会となりました。米山奨学生の採用数はロータリー財団国際親善奨学生とほぼ同規模で、現在民間では日本最大規模であり、出身国は 123 ケ国に及びます。

ロータリアンからよく『反日の国の留学生や比較的裕福な私費留学生を支援するのはいかがなものか』という批判があるようですが、これに対し米山奨学会は『応募絶対数が多く、優秀な学生が多い中華系の奨学生に偏ること。実際、米山奨学生は将来、日本の立場になって活躍している人が多いこと。選考基準には貧富は無関係である事。』を理由として説明されています。

以上のように米山奨学会は米山梅吉が初めたものではありませんが、梅吉の始めた社会奉仕活動の精神は今も脈々と受け継がれていると感じます。

今日は以上です。お聞きくださりありがとうございました。

在籍会員数	43名
義務出席者	41名
ゲスト	2名
ビジター	0名
本日出席数	35名
本日出席率	85.36%
前々回修正出席率	95.34%

次回の卓話の時間は、

(株)佐々木総研

代表取締役 佐々木 大 氏

11月のお誕生日

2日 長山 洋子会員

7日 古川 裕宣会員

11日 原田 緑会員

19日 野口 晃会員

29日 石崎 弘義会員

今月の主な予定

1日(土) RLI 卒後コース研修

10日(月) 定例理事会

親睦活動委員会

15日(土) 小文字山登山&BBQ

27日(水) 二水会

29日(土) IA フォローアップ研修

四つのテスト ～ 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

卓話の時間

「経営者から学んだこと」

大阪中小企業投資育成(株) 九州支社
支社長 濱田 志郎氏

大阪中小企業投資育成株式会社は、昭和 38 年に「中小企業投資育成株式会社法」に基づいて設立された公的な投資会社です。経営の主体性を尊重する長期安定株主として、西日本の 1,200 社以上の中堅・中小企業とお付き合いしており、企業の持続的成長のお手伝いをしています。多くの経営者と接する中で、企業の成長に不可欠な要素を学んできました。

中でも特に重要だと感じるのが「経営権の安定化」です。株式会社では株主が経営権を持ち、取締役の選任・解任は株主総会で決まります。たとえ企業に長年貢献した経営者でも、議決権の過半数がなければ選任されず、反対派が過半数を握れば解任される可能性もあります。現状に問題がなくても、突発的な事態で経営権が揺らぐリスクがあるため、優良企業ほど早期に対策を講じています。

安定した経営権は、長期的なビジョンの実現、人材育成、企業文化の継承にもつながり、企業の信頼性向上にも寄与します。

次に重要なのが「顧客の声を聴く」姿勢です。九州支社の投資先企業には、39 期連続増収を達成した企業があります。厳しい競争環境の中でも、顧客の課題解決に徹底して取り組み、採用支援やネット販売支援、食品衛生検査など多角的なサービスを展開しています。顧客満足度の向上が受注拡大に繋がり、好循環を生み出しています。新事業への挑戦が従業員の遣り甲斐や企業風土の向上にも寄与しています。顧客の声を起点にした事業展開は、企業の柔軟性と競争力を高める重要な要素です。

さらに、現場の従業員の声を活かす仕組みづくりも欠かせません。顧客ニーズや市場変化を捉える従業員の情報を評価・表彰する制度を整えることで、企業の成長と人材育成の両立が可能となります。従業員が主体的に動ける環境は、企業の活力を高め、変化に強い組織づくりにもつながります。

経営者から学んだこれらの教訓が、皆様の活動の一助となれば幸いです。



幹事報告

溝尻幹事

・次週 11 月 3 日(月)は、祝日のため休会です。

ニコニコ献金報告

累計 199,500 円

松田・溝尻・田村会員—濱田志郎様、宮地様、ようこそ小倉中央ロータリークラブへ。本日の卓話、よろしくお願いします。
野口会員—濱田様、本日は、卓話を快くお引き受けいただきありがとうございました。楽しみに聞かせていただきます。
友田会員—昨日は、息子の小学校の運動会でした。天気予報が微妙でしたが無事に晴れ間が広がり、良い運動会となりました。全力で笑顔でダンスを踊る息子を見て成長を感じ、感動しました。ニコニコ致します。

合計 6,000 円

参加者大募集！

小文字山登山&バーベキュー

11月15日(土) ※雨天中止

集合 10:00 プリランテ
10:10 出発 登山 → 順次下山
12:00 プリランテにてバーベキュー
14:30 解散

参加費 大人 5,000 円 小学生 1,000 円
中・高生 2,000 円 幼児 無料

ご家族・ご友人・社員の方々・・・大歓迎です。

お申し込みは、
事務局まで！

